

本日使用するデータベースはすべて授業ページにリンクを作成しています。

➤ 平成 25 年度全学共通科目「学術情報リテラシー入門」参考(2)

京都大学図書館機構 > 学習/研究サポート > 全学共通科目「学術情報リテラシー入門 -図書館と Web 情報の活用-」 > 参考資料の種々とその利用 - 演習(2) 課題

URL: http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/modules/support/index.php?content_id=43

論文データベースを使って調査テーマに関連する論文を探す

下記の課題9. および10. で指定された検索語と論文データベースを用いて、最も役立つ論文を探しなさい。また、その論文情報を RefWorks にインポートして以下の指示に従いなさい。

- 「その他の項目」を開き、用いた**検索語**をコメント 1 に入力しなさい。
- 論文を**選んだ基準**をコメント 2 に入力しなさい。例) アブストラクト, 被引用回数, インパクトファクター 等
- 掲載誌の**所蔵情報**(雑誌の**所蔵**^{*1} および電子ジャーナルの有無^{*2})をコメント 3 に入力しなさい。複数館ヒットした場合は最上段について答えること。
 - *1 所蔵館、配置場所、請求記号。冊子の所蔵がなければ「所蔵なし」と書くこと
 - *2 CiNii から直接本文 PDF が入手できる場合やフリーのフルテキストがある場合も「電子ジャーナルあり」とみなす
- **被引用件数**をコメント 4 に入力しなさい。記載されていない場合は「なし」とすること。

なお、必ず学内に収録雑誌が所蔵されているか、または電子ジャーナルで本文が閲覧できるものを選ぶこと。

9. **検索語**: 前回課題4. の執筆者(その分野の権威) または課題2. の項目(重要キーワード)
論文データベース: CiNii Articles

10. **検索語**: 重要なキーワードを英訳したもの(課題2. の項目等)
論文データベース: Web of Science, Scopus, Google Scholar

* 被引用件数が1件以上あるものを選ぶこと

新聞データベースを使って調査テーマに関連する記事を探す

11. **重要なキーワード**(課題2. の項目等)を検索語にして、最も役立つ記事を新聞データベース(朝日新聞「聞蔵II ビジュアル」、毎日新聞「毎索」、読売新聞「ヨミダス歴史館」)から探しなさい。

探した記事について、以下の手順で RefWorks にレコードを作成しなさい。

- ① 画面上部にある「レコードの作成」をクリック
- ② 出力フォーマットから「SIST02_2009.04」、Reference Type から「新聞記事」を選び、以下の項目を入力^{*1}
 - ・記者
 - ・記事表題
 - ・ジャーナル名(略)^{*2}
 - ・出版年^{*3}
 - ・開始ページ番号

*1 記事に該当する情報がない場合は空欄にしておくこと

*2 新聞名を入力すること

*3 年月日, 朝刊/夕刊を入力すること

インポートした論文を RefShare で公開する

12. RefWorks に新規フォルダを作成しなさい。フォルダの名称は「学術情報リテラシー入門」とすること。
13. インポートした課題 7. の図書、課題 9. 10. の論文、および課題 11. の新聞記事の書誌情報を 12. のフォルダに収めなさい。
14. 12. のフォルダを共有化しなさい。このときタイトルを「〇班_氏名」とし、インフォメーションに学部と学生番号を入力すること。
共有化後、「この共有をメールする」機能を使って ensyu@kulib.kyoto-u.ac.jp 宛に共有ページの URL を送信しなさい。なお、件名は「[RefShare]学籍番号 氏名」とすること。

**ここまでの課題は 1/10 17:00 までに提出されたものについて評価します。
なお、提出が 1/6 以降になる場合は班長に連絡してください。**

第 13 回 (1/15) までの課題

15. 課題 7. 9. 10. 11. で選んだ文献を以下の手順でまとめ、班全体の文献リストを作成しなさい。
 - ① 「参考文献の作成」機能を使って RefWorks に取り込んだ文献リストを作成する。
出力フォーマットは「SIST02_2009.04」、File Type は「Word for Windows (97 以上)」を選び、ファイル名を「文献リスト_氏名」とすること。
 - ② PandA (<https://clspilot.iimc.kyoto-u.ac.jp/portal>) 「学術情報リテラシー入門」コースサイトの「リソース」にある班フォルダに、各自文献リストをアップする。
 - ③ 班長が各文献リストを統合して、班としての文献リストを作成する。
ファイル名は「参考文献_〇班」とすること。
16. 課題 9. で選んだ論文を 800 字程度で要約しなさい。要約は課題 8. で使用したファイル*の続きに記入し、PandA の班フォルダ にアップロードして提出すること。

* まだファイルを作成していない場合は以下からフォーマットをダウンロードしてください。ファイル名は「要約_氏名」とすること。
➤ 平成 25 年度全学共通科目「学術情報リテラシー入門」参考(2)
京都大学図書館機構 > 学習/研究サポート > 全学共通科目「学術情報リテラシー入門 -図書館と Web 情報の活用-」 > 参考資料の種々とその利用 - 演習(1) 課題
URL: http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/modules/support/index.php?content_id=42

授業アンケートの回答

第 10-12 回授業「参考資料の種々とその利用」についてのアンケートにご協力ください。本日の授業ページからリンクを作成しています。

- URL: <https://reas2.code.ouj.ac.jp/reas/q/29816>
- 回答期間 : 1/6(月)-1/14(火)

総合演習(1/15、1/20)で行うグループプレゼンテーションについて

第 13 回、第 14 回講義で、これまでの文献調査を踏まえた研究計画のプレゼンテーションを行います。持ち時間 15 分程度。質疑応答も行います。

PandA に各々アップした要約課題および文献リストを参照し、班全員の文献調査結果を踏まえたうえで発表の準備を行ってください。なお、図書・論文は要約、新聞記事は本文を読むこと。

プレゼン内容やまとめ方に迷った時は、附属図書館 学習サポートデスク* に相談してください。

* 学習サポートデスクとは？

： 様々な分野の大学院生が図書館利用や学習に関するご相談にお答えします。スタッフ全員日本語・英語ほか多言語対応可。詳しくはポスターをご覧ください。

- 場所 : 附属図書館 1F
- 受付時間 : 平日 13:00-19:00

配布資料がある場合は、班長が ensyu@kulib.kyoto-u.ac.jp 宛に送信してください。提出期限は以下の通りです。

- 第 13 回発表 (1/15) : 1 班(衣)、2 班(食) 1/14(火)の正午まで
- 第 14 回発表 (1/20) : 4 班(衣)、5 班(食)、6 班(食)、7 班(住) 1/17(金)の正午まで